

## 第5回（仮称）えんがる町民センター建設検討協議会施設部会会議録

- 日時 平成29年9月1日（金）午後6時
- 場所 遠軽町役場 3階 第3・4会議室
- 出席者 別紙のとおり
- 会議内容

### 1 開会

### 2 議題

説明：地域拠点施設準備室 今井

#### (1) 諸室条件シートについて

説明要旨
<p>(地域拠点施設準備室 今井)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ これまで意見をいただいた諸室条件シートについては、最終的にまとめたものを本日配布している。コンサルから説明をいただき、再度、意見を伺いたい</li></ul> <p>(コンサルタント)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 諸室の配置構成・規模の検討・確定に向けて、加筆した部分を中心に説明し、未確定事項・検討事項の確認をする。</li><li>・ 地下1階、用具庫について、面積50㎡を確保している。太鼓の大きさ等のリストを提供いただきたい。隣のスタジオで太鼓の練習ができる。</li><li>・ 1階、大ホールについて、ステージのみの部分貸しは、幕を収納するための空間があることや、空調の問題を考えると難しい部分である。</li><li>・ 残響可変装置について、音楽を主体にするホールということと、600席程度という席数から、そういった装置は設けず、講演会でも支障のないような設定で音響計画を進めたい。</li><li>・ 音響反射板について、講演や演劇なども想定し、可動式を計画しており、このホールに合うものを、専門家を交えて検討中である。</li><li>・ 車椅子の席数は道の条例に基づき4席を想定しているが、高齢化の流れの中で席数を増やすことも、改めて議論いただきたい。</li><li>・ 立見席について、あまり多く取ると、鑑賞室から見えにくくなる問題があるが、最後列の席を外したり、通路幅を広くしたりするなどの対応を検討している。</li><li>・ ステージについて、吊り物がどの程度必要になるか、専門家を交えて検討中であり、具体的になってきたら報告したい。</li><li>・ プロセニアムの大きさについて、幅18m×高さ9mであり、一般のホールより大きめとなっている。講演会など、大きさを必要としない場合は、幕を用いて大きさを調整する可変式を想定している。</li><li>・ ステージの大きさについて、幅18m×奥行11mであり、奥行は若干足りない可能性があり、増えるかもしれない。</li></ul>

- 袖舞台について、吹奏楽で次の団体が待つスペースにもなるため、できる限り広く取りたいと考えている。
- 楽屋1・2について、1つはシャワーとトイレを設置する。
- 荷捌き室について、ウィング車のトラックの利用にも対応できるようにしたい。
- 倉庫1・2について、名寄や土別のホールを調べた上で、広さと容積を確保する。
- リハーサル室について、吹奏楽では音出しや音合わせでの利用を想定している。
- 小ホールについて、前回から向きを90°回転している。この町民センターは子どもたちが集まれるようにしたいと考えており、交流ホールは幼児から小学生、ホワイエは中高生を対象とすることを想定している。また、その他の検討事項として天井の高さや照明・音響等の仕掛け、映画の上映方法、倉庫についてなどがある。
- 福祉センター機能部分について、調理研修室は炊き出しでの利用を想定している。ふぁーらいとの利用も含めて検討したい。
- 託児室について、そこで働く人数や利用する子どもの人数は考慮して、トイレ・シャワーの設置を検討する。
- 厨房について、カフェに隣接して設置している。カフェの規模は現在福祉センターに入居しているものと同程度を想定している。
- 持込図書保管庫について、当面取り下げておくこととし、必要であれば設置したい。
- エントランスについて、ポスター等の掲示スペースを確保している。
- 交流ラウンジについて、コンビニエンスストアやお土産品の販売スペース、鉄道ジオラマ展示等の意見もあるが、子ども達の声を取り入れていきたい。
- 2階について、会議室1は吹奏楽での利用を想定し遮音に配慮する。会議室2・3について、稼働間仕切とし一体的な利用も可能であるが、遮音性能について検討しなければならない。会議室4・5についても同様である。
- 和室について、楽屋としての利用も可能とし、建具で間仕切した中で一体的な利用も可能とする。茶室としての利用も想定し水屋を設置する。
- 鑑賞室について、基本的には子どもの利用を想定しているが、VIPの利用もあるものとして検討する。
- 2階事務室Bは約80㎡として、商工会議所の利用を想定する。
- 空調について、音の発生を少なくする必要があり、専門業者と検討していく。
- 再生可能エネルギーについて、今後、協議の上確定していく。
- エレベーターについて、2台設置することとし、ストレッチャーに対応したものを検討している。
- JR遠軽駅との行き来をする公共歩廊について、利用者が憩えるような空間を提案したい。

(地域拠点施設準備室 今井)

- カフェについては、協議の上、継続して「NPO法人さわやか」が運営する。障害を持つ方が引き続き厨房での作業を行い、接客については、さわやかの職員で対応。土日のイベント時などもシフトを変更して対応可能。
- 事務室Bは、商工会議所の事務所を想定。図面では80㎡となっているが、事務室Aの40㎡を合わせると120㎡。イベント時のみ利用する主催者事務室も合わせると、140㎡となる。書類等をどこのスペースに収納するのか検討していく。

【意見】

発言者	内容
コンサル	小ホールの席数が、条件シートでは240席となっているが、図面では330席となっていて差異があることを訂正させていただきます。
事務局	2階の部分に給湯室はないのでしょうか。
コンサル	入れるように修正したいと思います。
伊藤委員	消火栓については、どのように考えているのでしょうか。設置予定はありますか。
コンサル	消火栓の設置については、より詳細な図面ができてから考える予定です。

(2) (仮称)えんがる町民センター建設基本計画について

説明要旨
<p>(コンサルタント)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 前回からの変更点を確認。</li> <li>• 建物の配置と土地利用について、JR軌道沿いに駅までの進入路を用意する。歩道についても建設課と協議の上、連動した形での整備を検討している。</li> <li>• 駐車場の駐車台数は約150台。</li> <li>• 主玄関は南側の岩見通沿いの玄関となり、西側に副玄関、北側岩見通沿いの副玄関は遠軽駅へのバリアフリーの公共歩廊とつながる入口となる。</li> <li>• 駐車場は交通安全のため、ワンウェイでぐるっと回れる形としている。イベント時等については、出入口に制限を設けて、管理しやすくすることもある。</li> <li>• 小ホールの配置について、前回から90°方向が変わっており、交流ホールの独立した利用を考慮した形となっている。</li> <li>• リハーサル室周りについて、当初は階段があり、それに伴って吹き抜けがあったが、それらについてはなくしている。</li> <li>• 大道具の搬入車路について、当初はその空間が外に飛び出していたが、中に納める形にしている。</li> <li>• 2階会議室等の配置については、後々のことも考えて検討したい。</li> <li>• 事務室Bには商工会議所が入ることとして、広さについても再度検討したい。</li> <li>• 地下の機械室横には、採光と将来的な機械類の入替に伴う搬入を考慮してドライエリアを設ける。</li> <li>• 大ホールの断面図について、座席の前後間隔は1m、プロセニアムの高さは9mとなっている。鑑賞室は立見席に人がいてもステージが見える高さを確保している。</li> <li>• 眺望岩から見える施設の外観についても、個性を出していきたい。</li> </ul>

【意見】

発言者	内容
本間委員	大ホールの立見席は何列くらいになりますか。
コンサル	観賞室前となると、観賞室の人の視線を遮る断面形状になっています。立見を想定すると、横のスペースを多めにとってあるので、そこで2～3列くらいの立見が出来ると思います。
本間委員	後部座席と立見との間にポールなどがあるイメージですか。
コンサル	あるイメージです。立見席については、今後検討しなければいけない部分です。今回ホールをつくるにあたり、604席しっかり座れて、しっかり音響が確保出来るホールを目指しているので、立見席については、今後の使い方によってどう使われるかの議論になってくるかと思います。最初から立見を検討するというのであれば、形状が変わってくると思います。
横田部会長	吹奏楽の大会などで、もしかしたら立見が出るかもしれないが、一般的なお客さんを最初から立見するようには考えていないと思います。演奏が終わった子どもたちが、次の演奏を見る際に使用するイメージです。
佐藤委員	補助的なスペースということですね。
伊藤委員	2階の非常口はどのように考えていますか。
コンサル	建築基準法的な避難経路は、階段を主に考えており、階段は3つあります。基本的には二方向避難が求められていて、ここに立たれた場合はこちらの階段も使えるし、こちらの階段も使えるというように、建築基準法上の基準で行っています。
伊藤委員	建築法上はそうかもしれませんが、消防法上はどうなのでしょう。
コンサル	消防法上では進入路というものが、3階建て以上の建物では進入路をつくらなければいけないなど規定がありますので、条例に基づいてそれを満たすような想定をしています。基本的に2階建てであれば、進入路を設けず、階段で対応できると思います。
伊藤委員	エレベーターが2基ありますが、同じ大きさですか。
コンサル	エレベーターの使い方について、皆さんと擦り合わせをしていかなければいけないのですが、こういった施設では、通常ストレッチャーが入る大きさを設置するので、かなり大きなものにはなります。車イスの方も入れますし、太鼓の大きさも重要になってきます。備品も地下にこういったものを置くかによって、間口の大きさを検討しなければいけません。
伊藤委員	太鼓を地下に置くので、地下側のエレベーターを大きくしてほしいと思います。
コンサル	その点については用途を踏まえて計画していきたいと思います。
高桑委員	小ホールの壁が点線で表現されているのは何ですか。
コンサル	壁を想定していますが、この席数以上の使い方が発生した場合に、稼働間仕切りとして開放できるよう考えています。なお、遮音性能も考えて二重にしています。
高桑委員	小ホールのステージには裏から入れないのでしょうか。

コンサル	倉庫5から入れるようになっていきます。主にスタッフや裏方が入ることになると思います。
高桑委員	倉庫5には何を入れるのでしょうか。
コンサル	主に機材などを収納することになると思います。椅子やテーブルなどは、倉庫6に収納するイメージです。

### (3) 旧ふぁーらいとの活用について

説明要旨	
(地域拠点施設準備室 今井)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・改修案について確認。</li> <li>・展示・物販スペース、ホール、可動式ステージ、調理実習室、事務室を設置。</li> <li>・工場だった部分を事務室にして、観光協会の事務所とする予定。</li> <li>・もともとあった事務室については、高齢者勤労センターの事務所とする案もあり、今後協議していく予定。</li> <li>・2階には、大中小3つの会議室を設置。</li> </ul>	

#### 【意見】

発言者	内容
事務局	展示・物販スペース部分に、当初は観光協会の事務所を設置する予定でしたが、建物の給排水の関係で、この部分に設置すると経費が掛かってしまうため位置を変更しました。
横田部会長	ふぁーらいとについては、この改修案をたたき台にして、使い方を含めて検討をお願いします。

### (4) その他

## 3 次回の日程について

説明要旨
・次回は、9月25日の週に開催を予定。日程調整をして、改めて案内する。

## 4 閉会

(午後7時25分閉会)

## 第5回（仮称）えんがる町民センター建設検討協議会施設部会出席者名簿

区分	氏名	団体名等	備考
委員	横 田 昌 弘	遠軽町文化連盟	部会長
委員	伊 藤 榮 三	元遠軽町文化センター等を考える会会長	
委員	本 間 克 明	遠軽商工会議所	
委員	秋 田 博	えんがる商工会	
委員	平 間 喜 弘	遠軽がんぼう太鼓同好会	
委員	高 桑 健 次	一般公募、元遠軽町文化センター等を考える会委員	
委員	佐 藤 登	一般公募	
オブザーバー	小野寺 正 彦	民生部住民生活課長	
オブザーバー	金 沢 一 彦	経済部建設課長	
オブザーバー	井 上 隆 広	経済部建設課主幹	
オブザーバー	落 合 一 実	経済部水道課長	
オブザーバー	堀 嶋 英 俊	教育部社会教育課長	
事務局	加 藤 俊 之	総務部長	
事務局	斉 藤 隆 雄	総務部地域拠点施設準備室長	
事務局	今 井 昌 幸	総務部地域拠点施設準備室参事	
事務局	中川原 英 明	総務部地域拠点施設準備室	
コンサルタント	株式会社石本建築事務所札幌支所		2名
コンサルタント	日本都市設計株式会社		1名
計	19名		

欠席：橋口理教委員（遠軽青年会議所）

高橋利明委員（北見地区吹奏楽連盟遠軽支部）